



2026年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2026年2月6日

上場会社名 タカノ株式会社 上場取引所 東

コード番号 7885 U R L <https://www.takano-net.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 鷹野 雅央

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 (氏名) 大原 明夫

T E L 0265-85-3150

配当支払開始予定日 -

決算補足説明資料作成の有無 : 無

決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2026年3月期第3四半期の連結業績 (2025年4月1日～2025年12月31日)

(1) 連結経営成績 (累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期第3四半期	16,484	3.8	84	-	209	-	134	247.6
2025年3月期第3四半期	15,874	△9.8	△237	-	△172	-	38	△86.9

(注) 包括利益 2026年3月期第3四半期 591百万円 (294.1%) 2025年3月期第3四半期 150百万円 (△75.9%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期第3四半期	8.86	-
2025年3月期第3四半期	2.55	-

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2026年3月期第3四半期	38,376	32,194	83.9	2,115.05
2025年3月期	38,470	31,906	82.9	2,096.17

(参考) 自己資本 2026年3月期第3四半期 32,194百万円 2025年3月期 31,906百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2025年3月期	円 銭 -	円 銭 0.00	円 銭 -	円 銭 20.00	円 銭 20.00
2026年3月期	円 銭 -	円 銭 0.00	円 銭 -	円 銭 20.00	円 銭 20.00
2026年3月期(予想)				20.00	20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2026年3月期の連結業績予想 (2025年4月1日～2026年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
通期	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	円 銭
	25,000	4.3	750	66.2	850	60.7	600	39.42

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無
新規 一社 (社名) 一、除外 一社 (社名) 一

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- | | |
|----------------------|-----|
| ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| ② ①以外の会計方針の変更 | : 無 |
| ③ 会計上の見積りの変更 | : 無 |
| ④ 修正再表示 | : 無 |

(4) 発行済株式数（普通株式）

- | |
|---------------------|
| ① 期末発行済株式数（自己株式を含む） |
| ② 期末自己株式数 |
| ③ 期中平均株式数（四半期累計） |

2026年3月期 3 Q	15,721,000株	2025年3月期	15,721,000株
2026年3月期 3 Q	499,420株	2025年3月期	499,420株
2026年3月期 3 Q	15,221,580株	2025年3月期 3 Q	15,221,580株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績の見通しの前提となる条件および業績予想の利用にあたっての注意事項等については、添付資料4ページ「1. 経営成績等の概況 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況	2
(2) 当四半期の財政状態の概況	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	7
四半期連結包括利益計算書	8
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(セグメント情報等の注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	10

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期の経営成績の概況

当第3四半期連結累計期間（2025年4月1日から2025年12月31日）におけるわが国経済は、米国の通商政策による影響が一部にみられるものの、設備投資に持ち直しの動きがみられるなど景気は緩やかな回復基調を維持しました。一方で、物価上昇の継続や金融資本市場の変動、米国の通商政策による影響などが景気を下押しするリスクとなつておらず、先行きは不透明な状況が続いております。

このような状況において当社グループでは、中長期的には成長が期待される半導体関連製品の受注獲得に向けた販売強化および製品開発に努めるとともに、当社グループの主力事業の一つであるオフィス用家具事業においては、新しいオフィスのあり方に対応した製品分野の事業展開に引き続き注力してまいりました。

主力事業の概況につきましては、産業機器事業の半導体関連向け電磁アクチュエータの販売が低調に推移した一方、検査計測機器事業のフィルム向け検査装置および住生活関連機器事業のオフィス用家具製品の販売が堅調に推移いたしました。

この結果、主に検査計測機器事業および住生活関連機器事業の販売の増加により、当第3四半期連結累計期間の売上高は16,484百万円で、前年同四半期比610百万円、3.8%の増収となりました。

利益面につきましては、増収にともなう粗利益額の増加等により、営業利益84百万円（前年同四半期は営業損失237百万円）、経常利益209百万円（前年同四半期は経常損失172百万円）となりました。これに法人税等を計上した結果、親会社株主に帰属する四半期純利益は134百万円（前年同四半期比96百万円、247.6%の増益）となりました。

【セグメント別の概況】

セグメント別の業績は次のとおりです。

(単位：百万円)

	売上高（外部顧客への売上高）			セグメント利益または損失（△）		
	前第3四半期 連結累計期間	当第3四半期 連結累計期間	増減率	前第3四半期 連結累計期間	当第3四半期 連結累計期間	増減率
住生活関連機器	8,148	8,393	3.0%	△51	160	-%
検査計測機器	3,755	4,176	11.2%	△201	20	-%
産業機器	1,780	1,735	△2.5%	△114	△162	-%
エクステリア	910	829	△8.9%	64	5	△91.8%
機械・工具	1,279	1,349	5.4%	79	72	△8.6%
報告セグメント計	15,874	16,484	3.8%	△223	96	-%
セグメント間取引消去	—	—	-%	△13	△11	-%
合計	15,874	16,484	3.8%	△237	84	-%

（住生活関連機器）

当セグメントは、当社、連結子会社上海鷹野商貿有限公司および株式会社ユーキ・トレーディングで構成され、主にオフィス用、福祉・医療施設用の椅子、および臨床検査薬であるアレルギー検査システム等の製造販売を行っております。

当セグメントにつきましては、働き方の変化に対応した新たなオフィスの価値を創造するオフィス家具の開発・生産に注力してまいりました。

この結果、オフィス用椅子などのオフィス家具製品および臨床検査薬の販売が増加したこと等により、売上高は8,393百万円で前年同四半期比245百万円、3.0%の増収となりました。利益面では増収にともなう粗利益額の増加に加え、固定費の圧縮に努めたこと等により、セグメント利益は160百万円（前年同四半期はセグメント損失51百万円）と黒字転換しました。

(検査計測機器)

当セグメントは、当社、連結子会社タカノ機械株式会社および台湾鷹野股份有限公司で構成され、主に液晶や半導体・高機能フィルム用の検査計測装置等を製造販売しております。

当セグメントにつきましては、設備投資需要の増加が期待される半導体関連検査装置や電池部材向け検査装置の開発および販売強化に引き続き取り組んでまいりました。

この結果、主にフィルム向け検査装置の販売が増加したこと等により、売上高は4,176百万円で前年同四半期比420百万円、11.2%の増収となりました。利益面では、増収にともなう粗利益額の増加等により、セグメント利益20百万円（前年同四半期はセグメント損失201百万円）となりました。

(産業機器)

当セグメントは、当社、連結子会社香港鷹野國際有限公司（鷹野電子（深圳）有限公司含む）およびTakano of America Inc. で構成され、主に電磁アクチュエータ・ユニット（ばね）製品等を製造販売しております。

当セグメントにつきましては、中長期的には堅調な需要が期待される半導体関連向け電磁アクチュエータの販売拡大に取り組んでまいりました。

しかしながら、半導体関連向け製品の販売が減少したことにより、売上高は1,735百万円で前年同四半期比44百万円、2.5%の減収となりました。利益面では減収にともなう粗利益額の減少等により、セグメント損失は162百万円（前年同四半期はセグメント損失114百万円）となりました。

(エクステリア)

当セグメントは、当社が主にオーニング、パラソル、跳ね上げ式門扉、その他ガーデンエクステリア製品等を製造販売しております。

当セグメントにつきましては、店舗・集客施設におけるオーニング等の受注獲得に向けたプロモーションおよび営業活動に注力するとともに、販売体制の強化に取り組んでおります。

この結果、売上高は829百万円で前年同四半期比80百万円、8.9%の減収となりました。利益面では、減収にともなう粗利益額の減少および人件費の増加等により、セグメント利益5百万円（前年同四半期比59百万円、91.8%の減益）となりました。

(機械・工具)

当セグメントは、連結子会社株式会社ニッコーによる機械・工具等の仕入販売に関する事業です。

当セグメントにつきましては、新規顧客の開拓および既存顧客の需要掘り起こしに注力してまいりました。この結果、売上高は1,349百万円で前年同四半期比69百万円、5.4%の増収となりました。一方、セグメント利益は72百万円（前年同四半期比6百万円、8.6%の減益）となりました。

(2) 当四半期の財政状態の概況

(資産)

当第3四半期連結会計期間末における流動資産は、前連結会計年度末と比較して1,139百万円減少の23,265百万円となりました。これは主に、仕掛品が370百万円、前連結会計年度末にかけて販売を行った製品の代金回収が進んだこと等により、現金及び預金が769百万円、前連結会計年度末は固定資産の投資その他の資産に計上していた投資有価証券の一部を流動資産に組替えたことにより、有価証券が200百万円増加した一方、受取手形、売掛金及び契約資産が2,845百万円減少したこと等によるものです。

当第3四半期連結会計期間末における固定資産は、前連結会計年度末と比較して1,046百万円増加の15,111百万円となりました。これは主に、投資その他の資産のその他に含まれる繰延税金資産が268百万円減少した一方、事業用地の取得等により有形固定資産合計が419百万円、保有する有価証券の時価評価額の上昇等により、投資有価証券が934百万円増加したこと等によるものです。

この結果、当第3四半期連結会計期間末における総資産は38,376百万円となり、前連結会計年度末と比較して93百万円減少いたしました。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末における流動負債は、前連結会計年度末と比較して332百万円減少の5,448百万円となりました。これは主に、検査計測装置の大口物件の納入により契約負債が260百万円増加した一方、未払法人税等が167百万円、当四半期中の支給により賞与引当金が359百万円減少したこと等によるものです。

この結果、当第3四半期連結会計期間末における負債合計は6,182百万円となり、前連結会計年度末と比較して380百万円減少いたしました。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産は、前連結会計年度末と比較して287百万円増加の32,194百万円となりました。これは主に、親会社による配当金の支払い等により利益剰余金が169百万円減少した一方、保有する有価証券の時価評価額の上昇により、その他有価証券評価差額金が488百万円増加したこと等によるものです。

この結果、自己資本比率は前連結会計年度末の82.9%から83.9%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2026年3月期通期の業績につきましては、現時点で2025年5月12日に公表しました業績予想と変更はありません。

なお、業績予想につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき、当社で判断したものであり、実際の業績は、今後発生する様々な要因によって予想値と異なる可能性があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年12月31日)
資産の部		
流动資産		
現金及び預金	8,907,009	9,676,564
受取手形、売掛金及び契約資産	9,895,309	7,049,806
有価証券	—	200,000
商品及び製品	914,772	1,062,993
仕掛品	2,720,322	3,091,226
原材料及び貯蔵品	1,838,099	1,821,685
その他	129,667	363,306
流动資産合計	24,405,180	23,265,582
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	2,883,400	2,756,879
機械装置及び運搬具（純額）	1,005,145	1,043,800
土地	4,236,283	4,504,197
その他（純額）	633,480	872,521
有形固定資産合計	8,758,311	9,177,398
無形固定資産		
のれん	86,958	65,219
その他	464,390	442,422
無形固定資産合計	551,349	507,641
投資その他の資産		
投資有価証券	3,607,813	4,542,173
その他	1,150,685	887,089
貸倒引当金	△3,107	△3,107
投資その他の資産合計	4,755,390	5,426,155
固定資産合計	14,065,051	15,111,196
資産合計	38,470,231	38,376,778

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,347,032	1,242,272
電子記録債務	1,820,889	1,826,926
未払法人税等	175,057	7,116
契約負債	608,071	869,040
賞与引当金	614,084	255,011
製品保証引当金	25,154	7,670
その他	1,190,248	1,240,094
流動負債合計	5,780,538	5,448,130
固定負債		
長期借入金	82,500	42,000
退職給付に係る負債	443,893	460,122
資産除去債務	4,716	5,757
その他	251,638	226,344
固定負債合計	782,748	734,224
負債合計	6,563,287	6,182,355
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,015,900	2,015,900
資本剰余金	2,360,246	2,360,246
利益剰余金	26,468,531	26,298,890
自己株式	△259,302	△259,302
株主資本合計	30,585,375	30,415,733
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	927,269	1,416,065
為替換算調整勘定	324,355	299,435
退職給付に係る調整累計額	69,944	63,188
その他の包括利益累計額合計	1,321,569	1,778,689
純資産合計	31,906,944	32,194,423
負債純資産合計	38,470,231	38,376,778

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
売上高	15,874,037	16,484,043
売上原価	12,493,875	12,728,166
売上総利益	3,380,162	3,755,877
販売費及び一般管理費		
給料及び手当	1,239,954	1,300,872
賞与引当金繰入額	110,268	102,360
退職給付費用	56,227	52,390
研究開発費	479,927	397,238
その他	1,731,128	1,818,509
販売費及び一般管理費合計	3,617,507	3,671,370
営業利益又は営業損失(△)	△237,345	84,506
営業外収益		
受取利息	15,210	24,084
受取配当金	47,339	64,828
為替差益	—	13,091
その他	29,433	27,512
営業外収益合計	91,983	129,517
営業外費用		
支払利息	876	683
固定資産除却損	2,528	2,689
為替差損	21,430	—
その他	1,980	1,391
営業外費用合計	26,814	4,764
経常利益又は経常損失(△)	△172,176	209,259
特別利益		
投資有価証券売却益	275,081	—
特別利益合計	275,081	—
特別損失		
投資有価証券評価損	7,999	—
特別損失合計	7,999	—
税金等調整前四半期純利益	94,904	209,259
法人税、住民税及び事業税	58,306	40,737
法人税等調整額	△2,182	33,732
法人税等合計	56,124	74,469
四半期純利益	38,779	134,790
親会社株主に帰属する四半期純利益	38,779	134,790

(四半期連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
四半期純利益	38,779	134,790
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	99,257	488,796
為替換算調整勘定	14,684	△24,920
退職給付に係る調整額	△2,543	△6,755
その他の包括利益合計	111,398	457,120
四半期包括利益	150,178	591,910
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	150,178	591,910
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間（自 2024年4月1日 至 2024年12月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：千円)

	報告セグメント					合計
	住生活関連機器	検査計測機器	産業機器	エクスティリア	機械・工具	
売上高						
顧客との契約から生じる収益	8,011,309	3,755,458	1,780,342	910,303	1,279,515	15,736,929
その他の収益	137,107	—	—	—	—	137,107
外部顧客への売上高	8,148,417	3,755,458	1,780,342	910,303	1,279,515	15,874,037
セグメント間の内部売上高又は振替高	91,250	29,624	42,470	6,423	382,222	551,992
計	8,239,667	3,785,083	1,822,813	916,727	1,661,738	16,426,029
セグメント利益又は損失(△)	△51,907	△201,972	△114,054	64,281	79,704	△223,948

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容
(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

損失	金額
報告セグメント計	△223,948
セグメント間取引消去	△13,396
四半期連結損益計算書の営業損失	△237,345

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第3四半期連結累計期間（自 2025年4月1日 至 2025年12月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：千円)

	報告セグメント					合計
	住生活関連機器	検査計測機器	産業機器	エクスティリア	機械・工具	
売上高						
顧客との契約から生じる収益	8,257,848	4,176,230	1,735,615	829,665	1,349,031	16,348,391
その他の収益	135,652	—	—	—	—	135,652
外部顧客への売上高	8,393,501	4,176,230	1,735,615	829,665	1,349,031	16,484,043
セグメント間の内部売上高又は振替高	103,136	5,462	35,043	5,188	395,657	544,488
計	8,496,638	4,181,692	1,770,659	834,853	1,744,688	17,028,532
セグメント利益又は損失(△)	160,124	20,712	△162,527	5,244	72,842	96,396

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容
(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	96,396
セグメント間取引消去	△11,890
四半期連結損益計算書の営業利益	84,506

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費（のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。）及びのれんの償却額は、次のとおりです。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
減価償却費	677,548千円	662,723千円
のれんの償却額	21,739	21,739